

Ogori

企業立地のご案内

Gateway to Kyushu, Asia

Kyushu

小
郡

おごおり

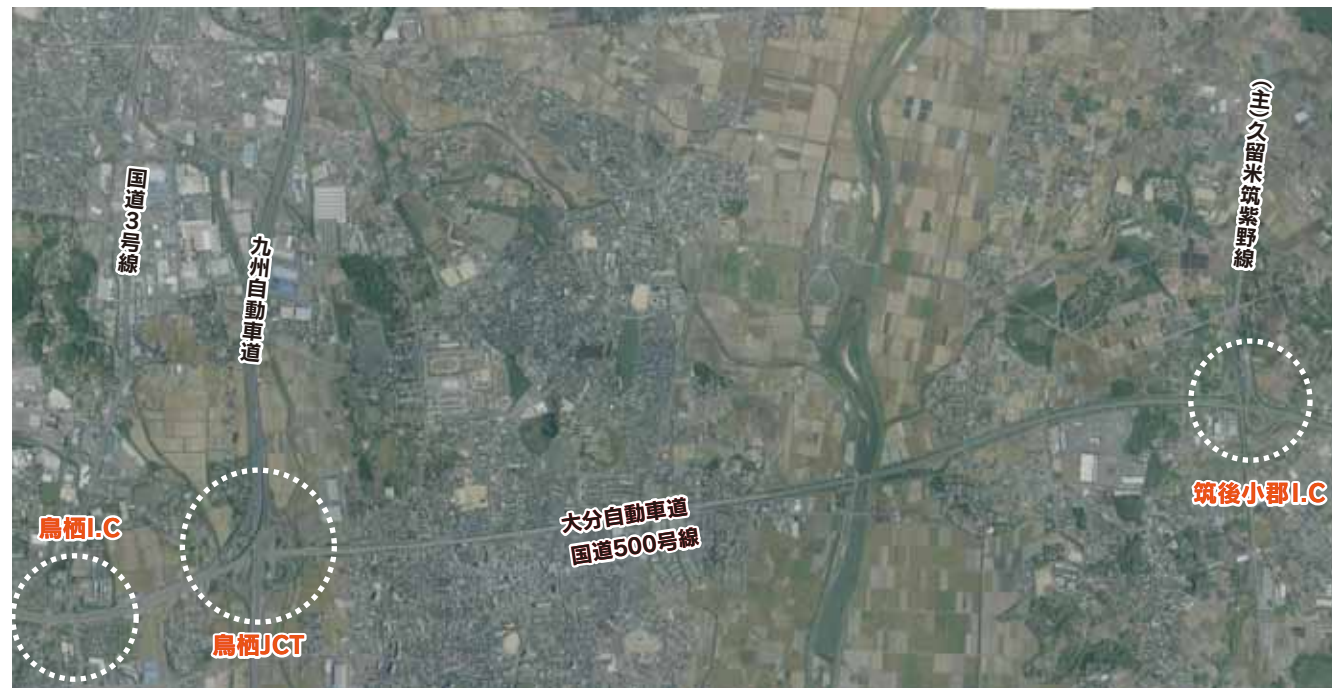
福岡県小郡市

抜群の交通アクセス

ビジネス拠点として最適な立地

九州のクロスロード 鳥栖ジャンクションに隣接

鳥栖ジャンクション ↔ 筑後小郡インターチェンジ 3分 (5km)



小郡市のプロフィール

小郡市は、福岡県の中央部、佐賀県との県境に位置し、市内中央を貫流する宝満川沿いに広がる肥沃な田園地帯や、北東部に位置する花立山など、緑豊かな自然に恵まれています。

また、温暖な気候風土で、地震などの自然災害も少なく、企業の皆様が安心して長期的に操業いただくことのできる環境が整っております。

本市は、古くは九州の中心であった大宰府の関連拠点として、中世以降は博多へ通じる交通の要衝として発展しました。現在も九州自動車道、大分自動車道、西鉄天神大牟田線、甘木鉄道など都市交通インフラが充実し、福岡中心市街地まで約30分と交通利便性に大変優れています。

特に高速道路では、市内東部に筑後小郡インターチェンジを有し、九州のクロスポイントである鳥栖ジャンクションまで約5kmと隣接しているため、九州の各主要都市や港湾・空港へ短時間でアクセスすることができます。



ACCESS ●アクセス●

高速道路

筑後小郡⇄鳥栖	4分/6km
筑後小郡⇄福岡	20分/33km
筑後小郡⇄熊本	50分/80km
筑後小郡⇄長崎	1時間20分/125km
筑後小郡⇄大分	1時間30分/122km
筑後小郡⇄大阪	7時間15分/640km
筑後小郡⇄名古屋	9時間10分/815km
筑後小郡⇄東京	12時間5分/1,095km

新幹線・空港・港湾

小郡～新鳥栖駅	25分/8km
小郡～福岡空港	40分/30km
小郡～博多港	45分/35km



都市機能と自然が調和する立地環境に 優れた小郡市を紹介します！

[交通・インフラ]

- 大分自動車道に筑後小郡I.C (昭和62年供用) が設置され、九州のクロスポイントである鳥栖JCTまでは、約5km、3分と隣接しています。
- 主要地方道久留米筑紫野線 (県道53号線) は、筑後小郡I.Cに直結する産業幹線道路です。
- 公共交通は、西鉄天神大牟田線 (7駅)、甘木鉄道 (5駅) や市内を循環するコミュニティバスが運行しています。



筑後小郡 I.C



(主)久留米筑紫野線 (県道 53 号)



西鉄天神大牟田線



鳥栖 JCT



甘木鉄道

[住環境]

- 小郡・筑紫野ニュータウン開発など住宅開発によって発展してきた小郡市は、緑あふれる快適な住宅地が整備されています。
- 複合型商業施設やスーパーマーケットなど、市内には生活に便利な商業施設が充実しています。



小郡・筑紫野ニュータウン



イオン小郡ショッピングセンター



閑静な住宅街



[教育・福祉・文化]

○教育施設

保育所13所、幼稚園5園、学童保育所8所、小学校9校、中学校5校、高校2校、専門学校2校

○福祉、文化、社会教育施設

総合保健福祉センター、生涯学習センター、図書館・文化会館、九州歴史資料館、陸上競技場・野球場、体育館



図書館・文化会館



陸上競技場



生涯学習センター



九州歴史資料館



総合保健福祉センター「あすてらす」

[労働]

小郡市を中心とした半径30kmの通勤圏域には、九州の中心都市福岡市を始め、福岡地区、筑後地区、佐賀県西部 (佐賀市、鳥栖市等) が含まれます。これらの通勤圏域の人口は約330万人、うち生産年齢人口は約210万人です。



産業の集積

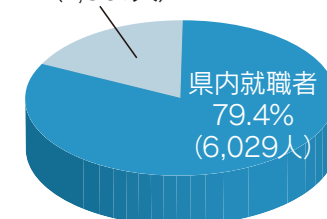
新卒者の就職状況

福岡県内の新規高卒者は、県内就職率が約8割と地元志向が強く、また、新卒初任給平均額も大都市圏に比べ低く、若く優秀な人材が確保できます。

福岡県内の新規高卒者の就職状況

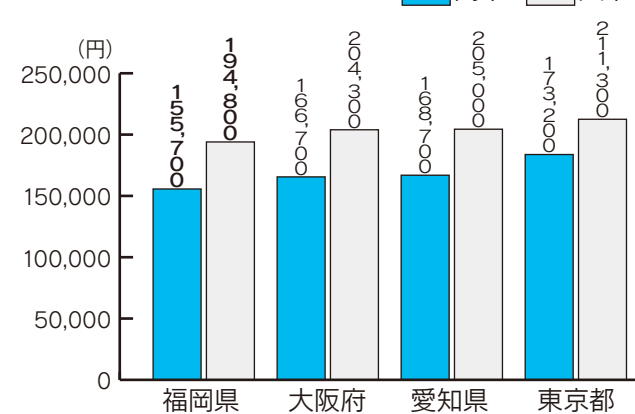
就職者総数 7,596人

県外就職者20.6% (1,567人)



※学校基本調査 (平成28年)

新卒初任給平均額



※厚生労働省「平成28年度賃金構造基本統計調査」

小郡市は自然災害リスクの回避・分散に最適地です!

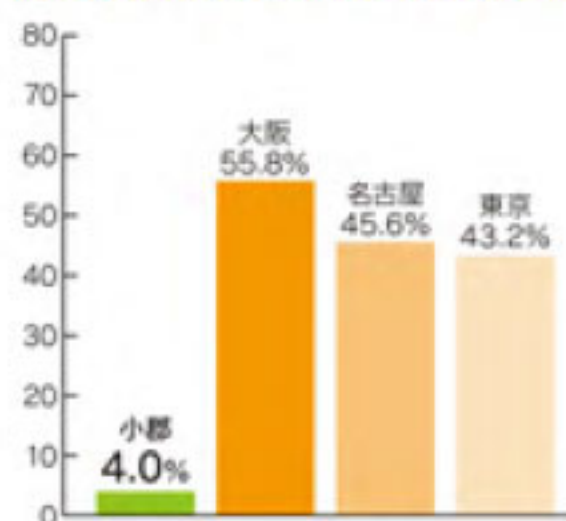
江戸時代(1605)以降の
主な日本の地震

- M6~7.9
- M8以上



安定的な経済活動に大きなリスクとなる地震災害は、過去の全国的な発生箇所から見ても、太平洋側の大陸プレート境界に集中して発生しています。北部九州に位置する小郡市は地理的にプレート境界から離れており、大地震が発生しにくい地域にあります。

今後30年以内の 震度6以上の地震発生確率



※(国研)防災科学技術研究所
「確率的地震動予測地図」(2017年)

優遇制度

◎小郡市の優遇制度

■小郡市工場等設置奨励条例

対象業種	対象要件	内 容	
○製造業 ○道路貨物運送業 ○倉庫業 ○梱包業 ○卸売業	(1)共通要件 ○工場等の新設及び増設 ○投資額1億円以上(土地取得費除く) ○常時従業者数10人超 (2)企業立地奨励金 ○小郡市又は小郡市土地開発公社が造成・分譲する工業団地に立地	課税免除	固定資産税の課税免除(3年間)
		雇用奨励金	新規常用雇用者数(小郡市在住)×20万円を1回限り交付 【限度額】1,000万円
		企業立地奨励金	固定資産税額相当額を1回限り交付 【限度額】1億円

◎国の優遇措置

■地域雇用開発奨励金

事業所を設置・整備し、それに伴い求職者等を一定の条件で新たに雇われる場合、設置設備に要した費用の一部助成を受けることができます。

◎福岡県の優遇措置

■福岡県企業立地促進交付金

対象業種の事業所を新増設、または移転する場合、交付要件に該当すれば、設備や雇用に関して交付金が交付されます。

※小郡市では、市内の一部が福岡県のグリーンアジア国際戦略総合特区に指定されており、特区区域内に立地し、一定の要件に該当する場合には、特例により、福岡県企業立地促進交付金の交付率が5%加算され、設備投資額の7%が交付されます(通常2%)。

■福岡県企業立地促進融資

業種や県民雇用等の要件に該当すれば、用地取得や工場建設資金等に対する低利融資を受けることができます。

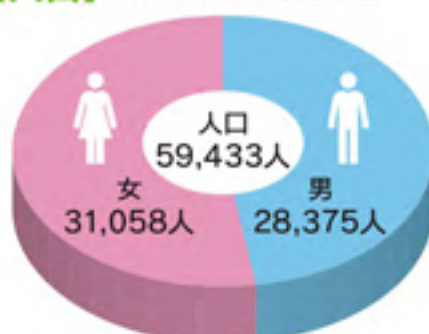
小郡市の基礎データ

【位置】

東経 130度55分
東西 約6km
北緯 33度23分
南北 約12km

【面積】 45.5km²

【人口】 ※平成29年6月1日現在



世帯数 24,058世帯

一世帯の
平均人員



【人口構成比】

年齢(3区分)割合



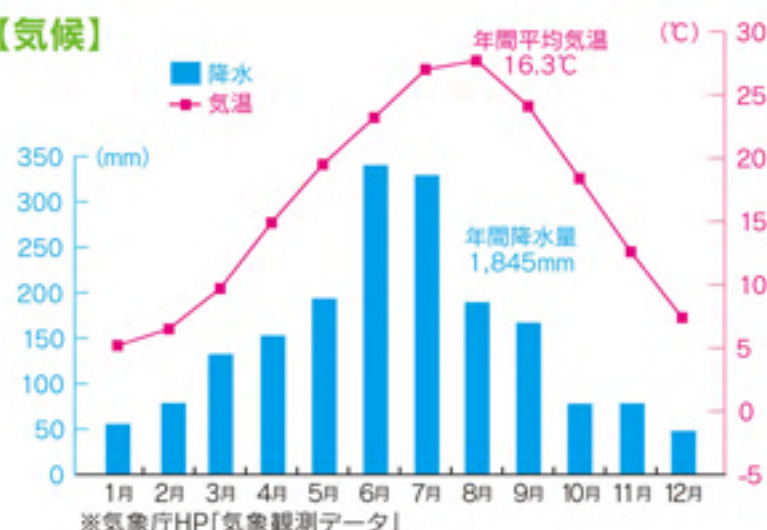
※平成22年国勢調査

【就業者数】

就業先	人数	割合
市内	8,510 人	33.1%
市外	17,209 人	66.9%
計	25,719 人	100.0%

※平成22年国勢調査

【気候】



【教育機関・医療機関・子育て関連施設】

区分		所在数
教育機関	幼稚園	5
	小学校	9
	中学校	5
子育て関連施設	保育所	13
	子育て支援センター	4
	一時預かり保育	2
	病児保育	1
医療機関	産婦人科	3
	小児科	7
	皮膚科	2
	耳鼻咽喉科	2
	眼科	4
	休日医療センター	1
	病院・医院・歯科	63

【産業】 産業3分類別事業所数・従業者数

産業分類	事業所数	従業者数
第一次産業	11	79
第二次産業	239	3,255
第三次産業	1,414	11,057
計	1,664	14,391

※平成26年経済センサス

住宅開発が進むまち

小郡市では、西鉄天神大牟田線沿線で大規模な住宅開発が進んでおり、現在開発中の3地区（あすみ地区318戸、あすてらす南地区127戸、三沢駅南地区113戸）で、約2,000人分の住居が計画されています。



あすみ地区の上空から



市内にコミュニティバスが走る!

小郡市では、市内を7つのルートに分け、コミュニティバスを運行しています。市役所などの市内公共施設を結ぶほか、イオン小郡ショッピングセンターでも乗り降りでき、市民の足として活躍しています!



土地価格が安い!

住宅地の平均価格（平成28年度福岡県地価調査）



西鉄天神大牟田線沿線の地域で、福岡都市圏のベッドタウンとして小郡市とよく比較される春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市。福岡都市圏までの電車所要時間は、小郡市とあまり変わりません(約3分～17分の差)が、土地価格には大きな差があります。小郡市に家建てる方が断然お得なんです!



子育て環境も抜群

小郡市は、より良い子育てを行うための環境づくりに力を入れており、「子育て支援の充実」、「子どもへの医療体制の充実」、「質の高い教育」が自慢です。



子育て支援の充実

小郡市では、子育てを支援するための様々な事業を行っています。

子育て支援センター

子育て相談、子育て情報の提供、子育てサークルへの支援など

織姫☆彗星キャンパス

子どもたちの健やかな成長を願い、家庭と親子関係のあり方を学ぶ家庭教育の講座

一時預かり保育

保護者の疾病、冠婚葬祭等やむを得ない場合の一時預かり保育

病児保育

子どもが急な病気の時に、仕事の都合上、昼間、育児が困難な場合の保育

ファミリー・サポート・センター

保育所への送迎、外出の際の子どもの預かりなどの育児援助

子どもの発達支援

障がいのある子どもに対する通所支援や相談支援

子どもへの医療体制の充実

子どもの通院・入院費の助成

自己負担の上限額

	通院	入院
3歳未満	無料	
3歳～就学前	800円/月	無料※
小学生	1,200円/月	3,500円/月
中学生	—	3,500円/月※

※市独自

夜間の急病時にも安心！

365日、久留米広域小児救急センターで、小児科専門医による夜間の小児科初期救急診療を実施しています。お子さんが急病の際に御利用いただけます。

質の高い教育

小郡市では、「ほんもの教育力おごおり」をキーワードとして、教育内容・学習活動・指導者の充実を図り、質の高い教育を推進しています。

小郡市独自の取組

小学校低学年35人学級

小学2年生に市独自で教員を配置し、小学1・2年生において、1学級当たり35人以下の学級を編成しています。

中学校への学力向上支援員派遣

市独自に、個別指導、少人数指導の補助を行う学力向上支援員を各中学校へ1名ずつ配置し、学力向上・学力保障の支援を行っています。

恋愛と縁むすびの神様

Lover's Sanctuary
恋人の聖地

織姫と牽牛の愛を見守り続ける「恋人の聖地」となった七夕神社へ出逢いの旅に出かけてみよう

七夕神社は、地元では親しみを込めて「たなばたさん」と呼ばれていますが、正式名称は「媛ひめここそ社神社」。その歴史は古く、八世紀頃の「肥前国風土記(730年頃)」にも登場しているほどの古社です。

その七夕神社には、媛女神(ひめこそのかみ)と織女神(しょくじょしん)が祀られており、織女神は機織りの技術を身に付けた方であると言い伝えられています。古代では、布を織る仕事が女性にとって最も重要な仕事であり、それ故に女性の信仰を集めた神であるとされています。

ところで、織姫と言えば、牽牛。中国には「天の川」が地表に流れてきた「川」と伝えられる「漢水」があり、これになぞらえて、七夕神社の東側を流れる宝満川の対岸には、かつて牽牛を祀る神社がありました。

宝満川を天の川に見たて、織女と牽牛を配する古代人の信仰のロマンが感じられます。



七夕神社の夏祭り

七夕神社では毎年8月7日に夏祭りがあり、当日は全国各地から願いが込められた約30万枚の短冊が飾り付けられ、多くの人でにぎわいます。



小郡市民まつり「七夕伝説」

牽牛の牛の角をイメージしたモニュメント



織姫の羽衣をイメージしたモニュメント



小郡市観光大使
オリリン・ヒコリン



恋人の聖地銘板



老松宮(牽牛社)

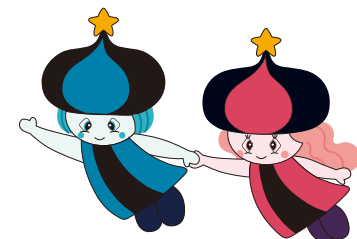
「七夕神社」から宝満川をはさむ対岸に七夕の故事にちなんで「牽牛社」が建立されました。この牽牛社は、水害と周辺の圃場整備のため大正12年に稲吉地区にある老松宮に移され、合祀されました。この老松宮には織女神と相思相愛の「犬飼神」の木像が祀られています。普段は見ることができませんが、「犬飼神」は、高さ41cm、横幅24.5cmの彩色された人物像で、牛とともに立体的に彫られています。



織女神



犬飼神



先人達の遥かな時の流れを残す、歴史街道の街。

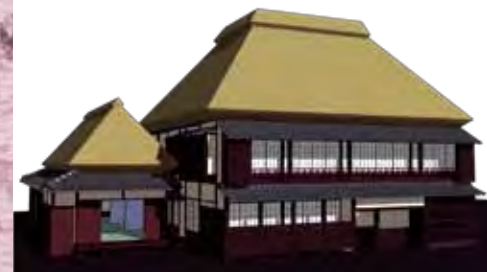
松崎宿

江戸時代から幕末にかけて数多くの著名人が行き来した「街道の街」
現在も町並みは、それほど変わってはいません。
大名が通った参勤交代の道を散策してみよう。

松崎の地名は、有馬豊範が御原郡十九カ村一万石の分知を受け、寛文十二年(一六七二)頃に郡内の「鶴崎」の地に居城を築き(現在の県立三井高校)、名を「松崎」と改めたことに由来します。

松崎藩の設置に伴って、北は山家宿、南は府中宿にいたる街道筋が天下道(参勤交代道)と定められて、城下町である松崎の地が宿場町として整備されていきました。

慶応二年(一八六六)の古文書によれば、松崎宿の総戸数は一二九軒で、旅籠が二六軒、煮売家が六軒あったと言われています。



油屋復元(イメージ)



至府中宿(久留米)



旅籠油屋内部(市指定有形文化財)

旅籠油屋は江戸時代後期(十九世紀中頃)に建てられた大型の旅籠建築で、棟を分けた「主屋」と「座敷」から成る。油屋には西郷隆盛が宿泊したという伝承が残されているほか、西南戦争(一八七七)の際には、有栖川宮熾仁親王を総監とする征討軍の休憩場所として使用され、明治九年には乃木希典が昼食・休憩をとったことがその日記から明らかである。



江戸時代の看板(喜平は油屋の亭主)



霊鷲寺(りょうじゅうじ)

松崎藩の有馬豊範が延宝八年(一六八〇)に三瀬郡西牟田からこの地に移したのが始まり。勅願寺で格式が高く、参勤交代の大名も駕籠や馬から下り、礼拝して通過したという。



北構口(市指定史跡)

構口とは、宿場の入口に設けられた石垣と土塁のこと。南構口も合わせて4つの石垣が残るのは、全国的にも非常に貴重な例。



筑前・筑後国境石

小郡市乙隈と筑紫野市馬市との境に二本の大きな石柱が建っており、左側には「従是南筑後領」、右側には「従是北筑前領」と肉太の文字が彫られています。これは久留米・福岡の両藩が互いに国境を示すために建てたもので、以前は「従是南筑後領」「久留米藩」「従是北筑前領」「福岡藩」という三十センチ角、高さ約二メートルの石を建てていました。ところが、最初に福岡藩が基壇を持つ大型の国境石へと建て替えたため、これに負けじと久留米藩も現在の立派な国境石に建て替えたと言われています。現存する二つの国境石は、後に建てられた筑後側がやや高い。江戸時代の薩摩街道は参勤交代道であり、ここを通過する九州の諸大名に対する久留米・福岡両藩のメンツをかけた暗黙の戦いがあったのかもかもしれません。

【松崎宿の見学等に関するお問い合わせは】

小郡市教育委員会文化財課(小郡市埋蔵文化財調査センター) TEL 0942-75-7555 FAX 0942-75-2777
※松崎宿歴史資料館は常時開いておりませんので、事前に連絡をお願いします。なお、旅籠油屋も同時に見学できます。



小郡市への立地に関するお問合せ

小郡市 環境経済部 商工・企業立地課

〒838-0198 福岡県小郡市小郡255-1

●TEL:0942-72-2111●

●FAX:0942-72-5050●

E-mail:kigyo@city.ogori.lg.jp

<http://www.city.ogori.fukuoka.jp/>

福岡県 商工部 企業立地課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

●TEL:092-643-3441(直通)●

「福岡県企業立地情報」ホームページ

<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/>

福岡県 東京事務所・東京企業誘致センター

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12-1 住友不動産ふくおか半蔵門ビル2階

●TEL:03-3261-9861●

福岡県 大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900大阪駅前第一ビル9階

●TEL:06-6341-3627●

福岡県 名古屋事務所

〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野一丁目47番1号 名古屋国際センタービル1階

●TEL:052-890-9055●